

しぜんは、すごい！

### 「アラスカたんけん記」

星野道夫 文・写真 福音館書店 (K295ホ)

「アラスカに行きたい！」星野さんは、住所はわからないけど、アラスカの村長さんへ手紙をかきました。すると、返事がきました！星野さんの旅の始まりです。

### 「南極のコレクション」

武田剛 フレーベル館 (K402タ)

「次は南極へ行ってくれ」新聞カメラマンの武田さんは、仕事で南極に行くことになりました。冰山、ペンギン、アザラシ、しずまない太陽、オーロラ、マイナス60度の世界・・・一度行ったら、1年以上も、もどってこれない！南極は、おどろきの世界がいっぱい！

### 「ぴっかぴかの海」

中村征夫文・写真 講談社 (K468ナ)

海のなかのいきものたち。きれいだったり、へんてこだったり、こわかったり。その世界を少しだけ見てみませんか。

### 「9月0日大冒険」

さとうまきこ作 偕成社 (K913サト)

今年のなつやすみは最悪だ！だって、どこにも、あそびに行けなかった。あしたは9月1日、学校が始まる・・・純がカレンダーを見ると、あれ？

「9月0日 君だけの特別な一日 さあ冒険に出かけよう」だって！きょうりゅう好きの純が行ったのは、なんと、白亜紀だった・・・！？

### 「沖釣り漁師のバート・ダウじいさん」

ロバート・マックロスキーさく 童話館出版 (Eマ)

年とった漁師のバートじいさんが、おんぼろだけど、だいじな舟の「潮まかせ」にのって、しゅっぱつ！じいさんが海でつりあげたのは、なんと、くじらのしっぽ！？

### 「旅するベッド」

ジョン・バーニンガム作 ほるぷ出版 (Eバ)

ジョージーのあたらしいベッドは、ちいさなふるいベッドだった。でも、「このベッドがあればどこへでも旅ができる」んだって！

ぼうけん たび  
さあ冒険の旅へ！



### 「エソオオカミ物語」

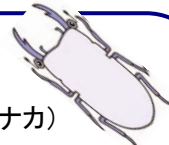
あべ弘士 作 講談社 (Eア)

それは、たった100年ほどまえのこと。地球上からいなくなったエソオオカミと人間のことを、シマフクロウがしずかにかたります。

### 「クワガタクワジ物語」

中島みち 著 偕成社 (K913ナカ)

太郎は、2年生の時に3匹のクワガタをつかまえました。クワイチ、クワジ、クワソウと名前をつけて、いっしょうけんめい世話をしました。なわばり争い、連続ばらばら、冬越し、家出、さまざまな事件がおこります。



### 「長くつ下のピッピ」

リンドグレーン 作 岩波書店 (K949リ)

ピッピは、9才の女の子。古い家にたったひとりですんでいる！大人はまゆをひそめるけれど、ピッピがいっしょだと、とってもゆかいで、楽しくなるんだよ！！

### 「大どろぼうホッツェンフロッツ」

プロイスラー 作 偕成社 (K943プ)

おばあちゃんの、だいじなコーヒーひきが、大どろぼうにうばわれた！カスパール少年と友だちのゼッペルが、大どろぼうをつかまえるまでの、大冒険のおはなしです。

\*つづきのお話もあるよ。よんでみてね！

### 「ラモーナとおとうさん」

クリアー 作 学研 (K933ク)

ラモーナのすきな日は、クリスマス、自分のたんじょうび、そして、お父さんの給料日！給料日には、いつも、いいことがあるんだ！でも、今日のお父さん、いつもとちがう・・・？

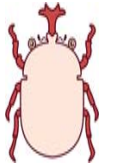
### 「消えたモートンとんだ大ぞうさく」

ラッセル・エリクソン 作 評論社 (K933エ)

旅に出たひきがえるのウォートンとモートンは、とちゅうでかまどを作って火をおこし、おいしい野外りょうりを食べました。ところが、山の上が大雨で、ねていたテントが流されてしまった！

\*「ひきがえるとんだ大冒険」シリーズのお話だよ。

## せかい 本の中のすてきな世界へようこそ！！



### 「ことばあそびうた」 (K911タ)

谷川俊太郎/詩 瀬川康男/絵 福音館書店

ふしぎなおもしろいことばがいっぱい。声に出して、よんでみると、あれあれ？もっと、ふしぎになってくるよ！

### ことばのふしぎ

### 「にせにせことわざかん」

荒井良二 のら書店 (K388ア)

どっちがホントで、どっちがウソ？みんなは、わかるかな！？

### 「むし歯のもんだい」 (K497キ)

北川原 健・柳生 弦一郎 著 福音館書店

むし歯のバイ菌は、小学生の歯がだいすき！？この本をよむと、むし歯にならない方法がわかるよ！

### 「トイシのおかけ」 (K383モ)

森枝雄司 写真・文 福音館書店

もしもトイシがなかったら、ウンチやおしっこ、みんなは、どうする！？

### 「さんまいのおふだ」 新潟の昔話

水沢謙一 再話 梶山俊男 画 福音館書店 (Eカ)

### 「たべられたやまんぼ」

松谷みよ子 文 瀬川康男 絵 フレーベル館 (Eセ)

おてらのおしょうさん、こそうさん、そして、山のばあさん（やまんぼ）が出てくる昔ばなしをきいたことある？どっちも、同じお話なのに、ちょっとずつ、ちがうんだよ。

むかしばなし

### 昔話は おもしろい